

本事業の趣旨や、部活動の地域移行に向けた指導者や財源の確保など、北海道の各地域が抱えている課題を踏まえ、本事業の狙いを明確化し、関係者間で共有した上で事業を実施した。

1 趣旨

- 休日の部活動の地域移行に向けた指導者不足等の課題解決に向け、中核都市のスポーツ人材やプロスポーツチーム、競技団体等との連携、民間資源の活用等による実証を行う。
- すべての子どもたちのための多様な運動・スポーツ環境の整備のため、複数自治体による広域連携体制により、各自治体におけるスポーツ活動の強みを活かした実証を行う。

・地域コミュニティの活性化
・部活動の地域移行に向けた「原動力」を生み出す

2 実証自治体

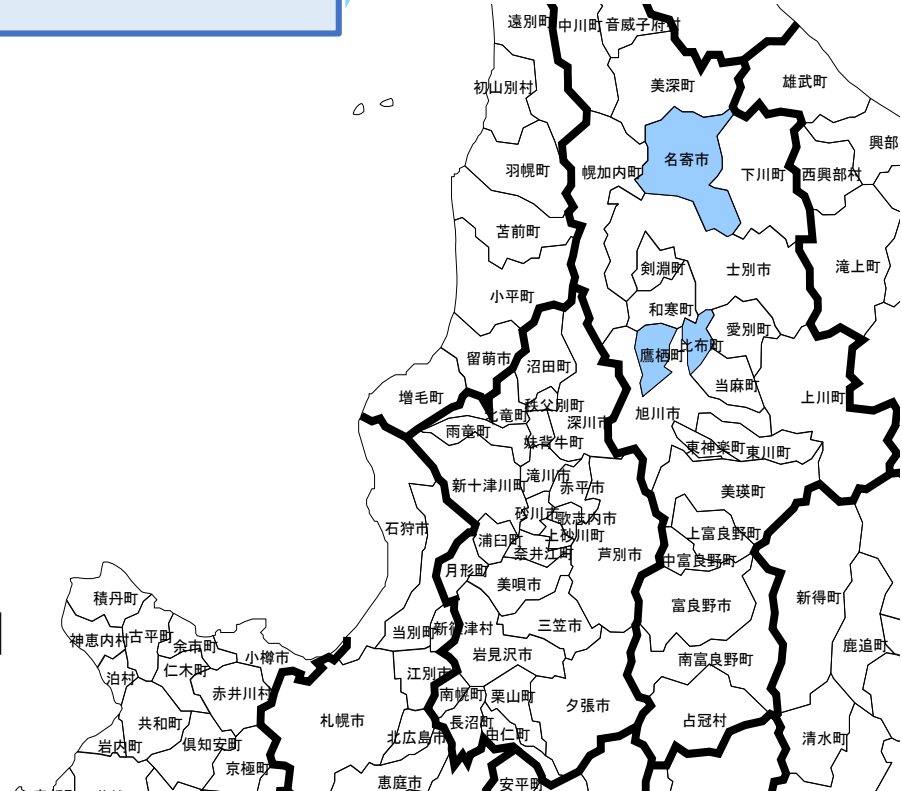
名寄市・鷹栖町・比布町

3 関連自治体

旭川市
上川総合振興局管内各市町村

4 取組期間

令和4年10月28日～令和5年3月15日



5 事業の全体像

実証自治体における関係機関や民間事業者を含む「広域連携検討会議」を開催し、各地域のスポーツ振興を取り巻く課題や取組等について情報交換するとともに、道と実証自治体等が連携し「運動・スポーツ体験イベント」を開催。イベントと並行して、スポーツ指導者の発掘や民間事業者等との連携の可能性を模索することを目的とした「アンケート調査」を行った。これらの結果を踏まえて「成果報告会」を開催し、全道へ事業の成果を普及した。

運動・スポーツ体験イベント

1月15日～2月23日 全8回 6種目
@名寄市・鷹栖町・比布町



アンケート調査

- ① スポーツ指導者の発掘、条件等の把握
- ② 民間企業等との連携可能性の把握

成果報告会

3月6日（月）
@鷹栖町・名寄市

広域連携検討会議 2回開催（令和4年11月、令和5年3月）
（実証自治体関係機関・アドバイザー等）

事務局：北海道教育庁教職員局教職員課
北海道環境生活部スポーツ局スポーツ振興課

6 事業の実施体制

広域連携検討会議によって関係者間の連携を深めるとともに、北海道が主体となって、実証自治体やスポーツチーム、民間事業者等の協力の下で「運動・スポーツ体験イベント」を開催。上川管内の関連自治体によるイベント周知の協力によって、広域的な範囲から参加を得られた。

